



## 2019年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2018年11月6日

上場会社名 株式会社 静岡銀行

上場取引所

東

コード番号 8355 URL <https://www.shizuokabank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 柴田 久

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 梅原 弘充

TEL 054-261-3131

四半期報告書提出予定日 2018年11月13日

配当支払開始予定日

2018年12月10日

特定取引勘定設置の有無 有

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 2019年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期中間期	123,779	11.8	38,780	9.6	29,984	20.3
2018年3月期中間期	110,688	0.4	35,370	36.6	24,912	72.4

(注) 包括利益 2019年3月期中間期 66,003百万円 (16.9%) 2018年3月期中間期 56,430百万円 (%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期中間期	50.49	48.66
2018年3月期中間期	41.26	38.82

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期中間期	11,764,570	1,052,403	8.9
2018年3月期	11,532,724	992,808	8.5

(参考) 自己資本 2019年3月期中間期 1,050,687百万円 2018年3月期 991,065百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		10.00		11.00	21.00
2019年3月期		11.00			
2019年3月期(予想)				11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	72,000	9.3	52,000	3.7	87.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期中間期	615,129,069 株	2018年3月期	645,129,069 株
期末自己株式数	2019年3月期中間期	21,225,148 株	2018年3月期	51,304,301 株
期中平均株式数(中間期)	2019年3月期中間期	593,869,432 株	2018年3月期中間期	603,679,765 株

(個別業績の概要)

1. 2019年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期中間期	102,957	13.7	35,854	14.5	28,390	26.9
2018年3月期中間期	90,496	3.2	31,312	11.2	22,362	74.9
	1株当たり中間純利益					
	円 銭					
2019年3月期中間期	47.80					
2018年3月期中間期	37.04					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
2019年3月期中間期	11,744,273		993,126		8.4	
2018年3月期	11,503,533		938,058		8.1	

(参考)自己資本 2019年3月期中間期 992,825百万円 2018年3月期 937,707百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2019年3月期の個別業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	61,000	8.6	45,000	3.6	76.15

中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	2
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
（1）中間連結貸借対照表	3
（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
（3）中間連結株主資本等変動計算書	7
（4）中間連結財務諸表に関する注記事項	8
（継続企業の前提に関する注記）	8
（重要な後発事象）	8
3. 中間財務諸表	9
（1）中間貸借対照表	9
（2）中間損益計算書	11
（3）中間株主資本等変動計算書	12
◇ 2018年度 中間決算説明資料	
◇ 地域のお客さまとともに ～2018年度中間決算ハイライト～	

※ 当行は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。なお、この説明会で配布する資料については、開催後速やかに当行ホームページで掲載する予定です。

- ・2018年11月19日（月）……………機関投資家・アナリスト向け決算説明会  
（インフォメーション・ミーティング）

## 1. 当中間期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当中間期における国内経済は、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費が堅調に推移したことに加え、企業収益の改善を受け設備投資が増勢を保つなど、総じて緩やかな回復基調をたどりました。

静岡県経済につきましては、個人消費で持ち直しの動きが広がる中、一服感がみられていた輸出が再び増加に転じたほか、公共投資が高い水準を維持するなど、緩やかな回復が続いています。

このような経営環境のもと、当行グループの経常収益は、有価証券利息配当金および貸出金利息の増加などにより、前年同期比130億90百万円増加し1,237億79百万円となりました。また、経常費用は、預金利息を中心とした資金調達費用および国債等債券売却損の増加などにより、前年同期比96億80百万円増加し849億98百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比34億9百万円増加し387億80百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は退職給付信託返還益の計上などにより前年同期比50億72百万円増加し299億84百万円となりました。

グループの中核である当行の利益は以下のとおりです。

経常収益は、前年同期比124億60百万円増加し1,029億57百万円となりました。また、経常費用は、前年同期比79億18百万円増加し671億3百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比45億41百万円増加し358億54百万円、また、中間純利益は前年同期比60億28百万円増加し283億90百万円となりました。

### （2）財政状態に関する説明

#### ○資産・負債・純資産の状況

当行グループの当中間期末の資産は、有価証券および貸出金の増加などにより前年度末に比べ2,318億円増加し、11兆7,645億円となりました。負債につきましては、預金および売現先勘定の増加などにより前年度末に比べ1,722億円増加し、10兆7,121億円となりました。また、純資産は、その他有価証券評価差額金の増加などにより前年度末に比べ595億円増加し、1兆524億円となりました。

グループの中核である当行の主要勘定の特徴は以下のとおりです。

#### ○貸出金

地域とともに成長する総合金融グループとしての責任を果たすべく、地域のお客さまに対する安定的な資金供給に取り組んでまいりました。当中間期末の貸出金残高は、住宅ローンを中心とする個人向け貸出金の増加などにより前年度末に比べ971億円増加し、8兆3,846億円となりました。

#### ○預金等（譲渡性預金を含む）

当中間期末の預金等残高は、個人向けおよび一般法人向け預金の増加などにより前年度末に比べ964億円増加し、9兆7,926億円となりました。

また、個人のお客さまの多様なニーズにおこたえするため、個人年金保険、投資信託などの商品を幅広く提供してまいりました。

この結果、預金等を含めた個人のお客さまからの預り資産残高は、前年度末に比べ1,656億円増加し、7兆5,652億円となりました。

#### ○有価証券

当中間期末の有価証券残高は、外国債券の増加を主因に前年度末に比べ1,402億円増加し、1兆7,558億円となりました。

有価証券につきましては、健全かつ安定的なポートフォリオの構築を図りつつ、相場動向に応じた適切な運用に努めてまいります。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年5月9日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

（1）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当中間連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	1,051,482	943,782
コールローン及び買入手形	200,599	267,845
買入金銭債権	41,770	42,182
特定取引資産	19,429	17,515
金銭の信託	3,700	3,700
有価証券	1,597,906	1,736,916
貸出金	8,263,507	8,363,068
外国為替	8,968	8,344
リース債権及びリース投資資産	65,983	67,023
その他資産	122,820	175,953
有形固定資産	71,228	68,969
無形固定資産	36,637	38,592
退職給付に係る資産	9,838	6,211
繰延税金資産	2,382	2,520
支払承諾見返	76,894	62,997
貸倒引当金	△40,372	△41,000
投資損失引当金	△54	△54
<b>資産の部合計</b>	<b>11,532,724</b>	<b>11,764,570</b>
<b>負債の部</b>		
預金	9,474,374	9,605,911
譲渡性預金	150,560	107,080
コールマネー及び売渡手形	69,661	80,925
売現先勘定	104,080	199,766
債券貸借取引受入担保金	68,589	103,586
特定取引負債	7,499	5,379
借入金	283,200	287,949
外国為替	3,888	2,826
社債	—	4,246
新株予約権付社債	84,992	34,074
信託勘定借	228	235
その他負債	127,043	113,239
退職給付に係る負債	20,199	19,957
役員退職慰労引当金	325	318
睡眠預金払戻損失引当金	1,166	689
偶発損失引当金	1,505	1,241
ポイント引当金	353	470
特別法上の引当金	11	11
繰延税金負債	65,340	81,260
支払承諾	76,894	62,997
<b>負債の部合計</b>	<b>10,539,915</b>	<b>10,712,166</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当中間連結会計期間 (2018年9月30日)
純資産の部		
資本金	90,845	90,845
資本剰余金	54,884	54,884
利益剰余金	702,591	695,609
自己株式	△52,183	△21,572
株主資本合計	796,137	819,766
その他有価証券評価差額金	194,349	227,438
繰延ヘッジ損益	561	670
為替換算調整勘定	△2,697	2,147
退職給付に係る調整累計額	2,715	665
その他の包括利益累計額合計	194,928	230,920
新株予約権	350	300
非支配株主持分	1,392	1,415
純資産の部合計	992,808	1,052,403
負債及び純資産の部合計	11,532,724	11,764,570

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
経常収益	110,688	123,779
資金運用収益	60,294	75,314
(うち貸出金利息)	49,379	52,403
(うち有価証券利息配当金)	8,692	20,197
信託報酬	0	0
役務取引等収益	31,322	32,919
特定取引収益	1,926	1,518
その他業務収益	1,007	3,801
その他経常収益	16,136	10,225
経常費用	75,317	84,998
資金調達費用	7,378	13,253
(うち預金利息)	3,726	5,483
役務取引等費用	16,545	17,476
その他業務費用	437	2,753
営業経費	47,051	46,112
その他経常費用	3,904	5,402
経常利益	35,370	38,780
特別利益	253	3,501
固定資産処分益	253	11
退職給付信託返還益	—	3,490
特別損失	256	149
固定資産処分損	256	149
税金等調整前中間純利益	35,368	42,133
法人税、住民税及び事業税	8,331	9,563
法人税等調整額	2,115	2,552
法人税等合計	10,446	12,115
中間純利益	24,921	30,017
非支配株主に帰属する中間純利益	8	33
親会社株主に帰属する中間純利益	24,912	29,984

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
中間純利益	24,921	30,017
その他の包括利益	31,509	35,985
その他有価証券評価差額金	29,796	33,196
繰延ヘッジ損益	△81	0
為替換算調整勘定	731	4,360
退職給付に係る調整額	897	△2,050
持分法適用会社に対する持分相当額	166	479
中間包括利益	56,430	66,003
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	56,301	65,977
非支配株主に係る中間包括利益	128	26

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90,845	54,884	664,459	△42,503	767,686
当中間期変動額					
剰余金の配当			△6,037		△6,037
親会社株主に帰属する 中間純利益			24,912		24,912
自己株式の取得				△8,237	△8,237
自己株式の処分			△7	108	101
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)					
当中間期変動額合計	—	—	18,866	△8,128	10,738
当中間期末残高	90,845	54,884	683,326	△50,631	778,424

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額 合計			
当期首残高	165,605	750	198	△1,069	165,484	407	1,140	934,719
当中間期変動額								
剰余金の配当								△6,037
親会社株主に帰属する 中間純利益								24,912
自己株式の取得								△8,237
自己株式の処分								101
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)	29,774	△73	791	897	31,389	△79	126	31,435
当中間期変動額合計	29,774	△73	791	897	31,389	△79	126	42,174
当中間期末残高	195,379	677	989	△172	196,874	327	1,266	976,893

当中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90,845	54,884	702,591	△52,183	796,137
持分法適用会社における会計方針の変更による累積的影響額			105		105
会計方針の変更を反映した当期首残高	90,845	54,884	702,696	△52,183	796,242
当中間期変動額					
剰余金の配当			△6,532		△6,532
親会社株主に帰属する中間純利益			29,984		29,984
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分			△9	81	72
自己株式の消却			△30,530	30,530	—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	△7,087	30,610	23,523
当中間期末残高	90,845	54,884	695,609	△21,572	819,766

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	194,349	561	△2,697	2,715	194,928	350	1,392	992,808
持分法適用会社における会計方針の変更による累積的影響額	△105				△105			—
会計方針の変更を反映した当期首残高	194,244	561	△2,697	2,715	194,823	350	1,392	992,808
当中間期変動額								
剰余金の配当								△6,532
親会社株主に帰属する中間純利益								29,984
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								72
自己株式の消却								—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	33,193	109	4,845	△2,050	36,097	△49	23	36,072
当中間期変動額合計	33,193	109	4,845	△2,050	36,097	△49	23	59,595
当中間期末残高	227,438	670	2,147	665	230,920	300	1,415	1,052,403

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

自己株式の取得

当行は、2018年11月6日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得について次のとおり決議いたしました。

- 1 取得対象株式の種類 当行普通株式
- 2 取得する株式の総数 10,000千株(上限)
- 3 株式の取得価額の総額 11,500百万円(上限)
- 4 取得期間 2018年11月9日から2018年12月20日

3. 中間財務諸表  
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当中間会計期間 (2018年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	1,041,112	932,870
コールローン	200,599	267,845
買入金銭債権	41,770	42,182
特定取引資産	19,392	17,360
金銭の信託	3,700	3,700
有価証券	1,615,589	1,755,800
貸出金	8,287,488	8,384,643
外国為替	8,844	8,254
その他資産	96,175	150,671
その他の資産	96,175	150,671
有形固定資産	67,092	64,914
無形固定資産	36,885	38,840
前払年金費用	5,813	5,183
支払承諾見返	115,510	108,618
貸倒引当金	△36,386	△36,559
投資損失引当金	△54	△54
資産の部合計	11,503,533	11,744,273
<b>負債の部</b>		
預金	9,539,769	9,681,295
譲渡性預金	156,460	111,380
コールマネー	69,661	80,925
売現先勘定	77,964	173,469
債券貸借取引受入担保金	68,589	103,586
特定取引負債	7,502	5,381
借入金	257,936	261,395
外国為替	3,889	2,830
社債	—	4,246
新株予約権付社債	84,992	34,074
信託勘定借	228	235
その他負債	97,768	82,554
未払法人税等	8,161	6,024
リース債務	2,681	2,390
資産除去債務	298	43
その他の負債	86,628	74,096
退職給付引当金	18,573	18,340
役員退職慰労引当金	115	133
睡眠預金払戻損失引当金	1,166	689
偶発損失引当金	1,505	1,241
ポイント引当金	305	412
繰延税金負債	63,534	80,337
支払承諾	115,510	108,618
負債の部合計	10,565,475	10,751,147

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当中間会計期間 (2018年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
資本金	90,845	90,845
資本剰余金	54,884	54,884
資本準備金	54,884	54,884
利益剰余金	650,311	641,630
利益準備金	90,845	90,845
その他利益剰余金	559,465	550,784
固定資産圧縮積立金	3,362	3,314
特別償却準備金	26	23
特別積立金	508,700	513,700
繰越利益剰余金	47,375	33,746
自己株式	△52,183	△21,572
株主資本合計	743,857	765,787
その他有価証券評価差額金	193,179	226,366
繰延ヘッジ損益	671	671
評価・換算差額等合計	193,850	227,038
新株予約権	350	300
純資産の部合計	938,058	993,126
負債及び純資産の部合計	11,503,533	11,744,273

(2) 中間損益計算書

	(単位：百万円)	
	前中間会計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当中間会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
経常収益	90,496	102,957
資金運用収益	61,376	76,670
(うち貸出金利息)	49,373	52,410
(うち有価証券利息配当金)	9,780	21,552
信託報酬	0	0
役務取引等収益	14,346	15,128
特定取引収益	402	336
その他業務収益	1,011	3,799
その他経常収益	13,359	7,022
経常費用	59,184	67,103
資金調達費用	7,513	13,509
(うち預金利息)	3,806	5,729
役務取引等費用	6,653	6,933
その他業務費用	437	2,753
営業経費	43,133	41,922
その他経常費用	1,446	1,983
経常利益	31,312	35,854
特別利益	253	3,501
特別損失	255	148
税引前中間純利益	31,309	39,207
法人税、住民税及び事業税	6,740	8,135
法人税等調整額	2,207	2,681
法人税等合計	8,947	10,816
中間純利益	22,362	28,390

## (3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金 合計
当期首残高	90,845	54,884	54,884
当中間期変動額			
剰余金の配当			
固定資産圧縮積立金の取崩			
特別償却準備金の取崩			
特別積立金の積立			
中間純利益			
自己株式の取得			
自己株式の処分			
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)			
当中間期変動額合計	—	—	—
当中間期末残高	90,845	54,884	54,884

	株主資本							自己株式	株主資本 合計
	利益剰余金								
	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金 合計			
		固定資産 圧縮積立金	特別償却 準備金	特別積立金	繰越利益 剰余金				
当期首残高	90,845	3,419	33	503,700	20,880	618,878	△42,503	722,105	
当中間期変動額									
剰余金の配当					△6,037	△6,037		△6,037	
固定資産圧縮積立金の取崩		△47			47	—		—	
特別償却準備金の取崩			△3		3	—		—	
特別積立金の積立				5,000	△5,000	—		—	
中間純利益					22,362	22,362		22,362	
自己株式の取得							△8,237	△8,237	
自己株式の処分					△7	△7	108	101	
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)									
当中間期変動額合計	—	△47	△3	5,000	11,368	16,316	△8,128	8,188	
当中間期末残高	90,845	3,371	30	508,700	32,248	635,195	△50,631	730,293	

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	164,679	818	165,498	407	888,012
当中間期変動額					
剰余金の配当					△6,037
固定資産圧縮積立金の取崩					—
特別償却準備金の取崩					—
特別積立金の積立					—
中間純利益					22,362
自己株式の取得					△8,237
自己株式の処分					101
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	29,430	△83	29,347	△79	29,267
当中間期変動額合計	29,430	△83	29,347	△79	37,456
当中間期末残高	194,110	735	194,846	327	925,468

当中間会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金 合計
当期首残高	90,845	54,884	54,884
当中間期変動額			
剰余金の配当			
固定資産圧縮積立金の取崩			
特別償却準備金の取崩			
特別積立金の積立			
中間純利益			
自己株式の取得			
自己株式の処分			
自己株式の消却			
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)			
当中間期変動額合計	—	—	—
当中間期末残高	90,845	54,884	54,884

	株主資本							
	利益剰余金						自己株式	株主資本 合計
	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金 合計		
		固定資産 圧縮積立金	特別償却 準備金	特別積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	90,845	3,362	26	508,700	47,375	650,311	△52,183	743,857
当中間期変動額								
剰余金の配当					△6,532	△6,532		△6,532
固定資産圧縮積立金の取崩		△48			48	—		—
特別償却準備金の取崩			△3		3	—		—
特別積立金の積立				5,000	△5,000	—		—
中間純利益					28,390	28,390		28,390
自己株式の取得							△0	△0
自己株式の処分						△9	81	72
自己株式の消却					△30,530	△30,530	30,530	—
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)								
当中間期変動額合計	—	△48	△3	5,000	△13,629	△8,680	30,610	21,929
当中間期末残高	90,845	3,314	23	513,700	33,746	641,630	△21,572	765,787

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	193,179	671	193,850	350	938,058
当中間期変動額					
剰余金の配当					△6,532
固定資産圧縮積立金の取崩					—
特別償却準備金の取崩					—
特別積立金の積立					—
中間純利益					28,390
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					72
自己株式の消却					—
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	33,187	0	33,187	△49	33,138
当中間期変動額合計	33,187	0	33,187	△49	55,067
当中間期末残高	226,366	671	227,038	300	993,126